

自動車の台数前提

(注:年月は西暦、単位は千台)

	1年目 05.1-05.3	2年目 05.4-06.3	3年目 06.4-07.3	4年目 07.4-08.3	5年目 08.4-09.3	6年目 09.4-10.3	7年目 10.4-11.3	8年目 11.4-12.3	9年目 12.4-13.3	10年目 13.4-14.3	11年目 14.4-15.3	12年目 15.4-15.12	11年間合計 04.4-15.12
① 新車購入時預託台数(新規登録・検査台数)	1,726	5,968	6,027	6,088	6,148	6,210	6,210	6,210	6,210	6,210	6,210	4,396	67,613
② 継続検査時等預託台数	7,369	31,453	21,414	3,496									63,732
継続検査時預託台数	7,058	30,139	20,524	3,343									61,064
(継続検査台数(平成17年2月1日以降3年間))	7,058	31,490	31,333	24,561									94,442
中古新規検査時預託台数	311	1,314	890	153									2,668
(中古新規検査台数(平成17年2月1日以降3年間))	311	1,377	1,398	1,095									4,181
③ 引取時預託台数	1,225	4,037	2,966	1,039	876	741	614	501	417	332	257	161	13,166
④ 中古車輸出・返還台数	0	100	900	1,000	1,100	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	900	11,200
(中古車輸出台数)	250	1,100	1,200	1,300	1,400	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,125	15,375

◆ 上記台数前提についての注。

- ①新規登録・新規検査台数 : 5年目までは増率1%、以後は横這いと想定。なお、1年目・12年目の算出にあたっては、第4四半期の台数が多いという傾向を考慮。
- ②継続検査時預託台数 : 各種要因(車検期間、初回車検時の残存率、2002年度末の保有台数に占める2年車検台数・1年車検台数)等を考慮して年間台数を算出。
 なお、1年目・4年目の算出にあたっては、第4四半期の台数が多いという傾向を考慮。
 ・継続検査台数(平成17年2月1日以降3年間): 保有台数の増加及び継続検査台数における隔年周期の存在を考慮して年間台数を算出。なお、1年目・4年目の算出にあたっては、第4四半期の台数が多いという傾向を考慮。
- ③中古新規検査時預託台数 : 車種、車検期間、継続検査台数と中古新規台数の比率等を考慮して算出。なお、1年目・4年目の算出にあたっては、第4四半期の台数が多いという傾向を考慮。
 ・中古新規検査台数(平成17年2月1日以降3年間): 保有台数の増減との強い相関関係を考慮して年間台数を算出。なお、1年目・4年目の算出にあたっては、第4四半期の台数が多いという傾向を考慮。
- ④引取時預託台数 : 未預託自動車は国内廃棄台数(継続検査台数、保有期間等を考慮して算出)、後付装備自動車は後付比率及び新車購入時預託、継続検査時等預託後に廃棄される台数を考慮して算出。
- ⑤中古車輸出・返還台数 : 施行後当初は預託済自動車の台数が少ないので、1年目0台、2年目10万台とし、3年目以降は中古車輸出台数から携行品30万台を減じた台数と想定。
 ・中古車輸出台数 : 1年目25万台(年間では100万台換算)、以後6年目まで毎年10万台増加し、7年目以降横這いと想定。